

第 36 回災害対策委員会会議議事録

開催日時：2022 年 3 月 17 日（木） 20：00～20:30

開催場所：Zoom

参加者：宮崎 郁英 橋本 和哉 都丸 美知夫 佐俣 英昭 橋本 悟志 山根 雅樹

議長：山根 雅樹

書記：橋本 和哉

<議題>

1. メンバー自己紹介

2. 災害対策委員会の目的

3. 災害対策委員会の今年の活動

①第 45 回群馬県透析懇話会演題発表「当会における災害対策の現状 ～第 6 報～」

県内の透析施設へ報告書郵送済。訓練参加率 82%

②第 4 回透析医療確保に関する広域連携会議について（埼玉県、群馬県、栃木県、東京都
神奈川県、千葉県、茨城県、新潟県の災害担当医、臨床工学技士、県担当者）の会議は 1 月 25
日（火）に Web 開催。群馬県庁から栃木県庁に当番幹事が変更。

規約案が作成され、来年度は訓練の開催に繋がる可能性あり。

・名称が『透析広域関東圏連携会議』になった。

③県医務課主催の透析災害伝達訓練については新型コロナウイルスの感染再拡大及び医務課からワクチン
推進局への業務応援により来年度へ延期となった。

・例年 3 名程度、県庁にて災害対策委員も訓練に参加しているが、コロナの影響から来年度は 1 名の参加
と思われる。

④ワクチン業務支援

6 月上旬より 12 月までワクチン薬剤充填業務について県ワクチン局との打ち合わせから源泉所得税の支払
いまでの事務活動を実施した。日臨工や日臨工連盟のたよりに活動内容が掲載された。来年度の茨城県で
開催される日本臨床工学会で「群馬県におけるワクチン充填業務」～業務支援の立ち上げから追加接種の
支援まで～を報告予定。

⑤北毛地区の技士を災害対策メンバーとして迎えたい。

現在募集中

4. 次年度活動案

① 優先的水道水の確保における請願準備

福島県郡山市では実施されており、現在前橋市の各透析施設に対して請願に向けたアンケート調査中。将来的には県内の全 66 施設対象を目標とする為、県内施設の水道局の管轄を調査中。

また、前橋市では災害対策の施された破損しにくい水道配管を群大・前橋赤十字・済生会・群馬中央の 4 施設に敷設予定。現在群大のみ敷設済み。

② 県医務課との災害対策訓練

次回、1 人参加検討

③ 関東臨床工学技士協議会との災害伝達訓練

9 月頃を予定、その前に準備会議が予定されているが時期は未定

④ セミナーの開催（北海道の支援事業について、3. 11 を経験して伝えたいこと）

群臨工大会、セミナーにて開催予定

⑤ 県懇話会での活動報告

災害伝達訓練について報告予定

⑥ J H A T 研修への参加

現在研修会の募集は行っていない

次回予定

開催予定日：未定

開催予定場所：未定

以上